平成 24 年度国立劇場おきなわ小劇場
デジタル音響用再生機の購入

（説明書内訳）

仕様書	7 頁
機器構成表・機器姿図	1 頁
音響調整室詳細図	1 頁
システム系統図	1 頁
デジタル再生機系統図	1 頁

独立行政法人日本芸術文化振興会

新国立劇場・おきなわ部管理課

仕　様　書

件　　名　　平成 24 年度国立劇場おきなわ小劇場デジタル音響用再生機の購入

概　　要　　公演での効果音や音楽の再生を行う音声再生機は、音響業務を行うための設備として重要な機器である。
国立劇場おきなわ小劇場音響調整室にステレオ音源を４系統同時に出力できるハードディスク内蔵のデジタル再生機を導入する。

設置場所　　沖縄県浦添市勢理客 4-14-1
国立劇場おきなわ小劇場音響調整室

納入期限　　平成 24 年 12 月 18 日（火）

一般事項

(1) 総則

この物品の供給者は、文部科学省発注工事請負等契約規則（平成 13 年文部科学省訓令）別記第 3 号物品供給契約基準、本仕様書及び図面に基づき物品を納入する。

(2) 発生材の処理

この物品の納入等における発生材は、請負者の責任において適切に構外処分するものとする。

(3) 担当部署

独立行政法人日本芸術文化振興会新国立劇場・おきなわ部管理課（以下「振興会管理課という。）とする。

注意事項

(1)納品

・納入する機器の取扱説明書（日本語のもの）を３セット提供すること。
・納入は搬入、据付、配線、調整をもって完了する。
・納品は国立劇場おきなわ小劇場音響調整室に行い、振興会管理課及び公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団舞台技術課（以下「舞台技術課」という。）の検収をもって完了とする。

・納品日時は、劇場施設の利用状況及び実施予定工事の作業状況等を勘案する必要があるため、事前に舞台技術課と協議する。
・搬入出口、搬入経路等については、事前に舞台技術課と協議すること。搬入出における経費は、請負者の負担とする。
作業員車両の駐車についても同様とする。

⑵保証等
・保証期間は納入後１年間とし障害が生じた場合は請負者の責任において速やかに代替品を納入すること。この期間を無償保証期間とし、請負者の物品納入に起因する瑕疵により発生した障害の補填に要する一切の経費は請負者の負担とする。但し、使用者たる舞台技術課もしくは振興会と請負契約を締結している業者の責任が明白な場合はこの限りではない。

⑶その他
・以上は概要を示したものであり、詳細およびその他不明点については舞台技術課が指示または定めた諸事項について請負者は従うものとする。

⑷既設撤去物の処理については、以下のことを留意するものとする。
１）撤去物の取り外しの際、既存の設備を傷つけないように充分注意して作業を行うこと
２）撤去物は場外に搬出されるまでの間、指示する場所に整然と並べること。
３）調達に伴い発生する既存設備の不要部分については、請負者によって適正な方法により構外において処分すること。又適切に処分したことを証明する書類（廃棄請負業者が発行する廃棄証明書等）を提出すること。

特記仕様

１．機器構成　（以下の機器は,機器仕様に示す製造者の製品又はこれと同等品で既設の機器との接続が可能なもの）

1）デジタル再生機専用 PC	1 台
2）オーディオファイル再生ソフトライセンス	1 本
3）オーディオインターフェース	1 台
4）サンプリングレートコンバーター	2 台
5）無停電電源	1 台
6）デジタル再生機専用コントローラー	1 台
7）ディスプレイ	1 台
8）キーボード	1 台
9）多機能マウス	1 台
10）調整室内入出力コネクター盤	1 台
11）ディスプレイスタンド	1 台

２．技術的要件

1）音声再生ソフトの動作に影響を及ぼす常駐ソフトを排除する為、汎用コンピューターを使用せず、音響用に特化した専用コンピューターを使用すること。OS 等は音響用に特化した設定及び不必要なサービスの削除等を施し、スループット性能を最大限に引き上げ、スピードアップを図ること。必要スペックは機器仕様の通りとする。

2）再生する音質は 16bit44.1kHz 以上の音質を確保する再生ソフトを装備すること。

3）デジタル再生機専用システム本体のハードディスクの故障や動作不良によるシステム全体のトラブル、ハードディスクにデーター破損を防ぐため OS 用が 1 基（32GB 以上）と、オーディオファイル保存用が 2 基（各 320GB 以上）搭載し、オーディオファイル用ハードディスクは各々のデーターを保有し（データーハードディスクの二重化＝ミラーリング）、万が一のハードディスクトラブルの際に本番に影響しないように備えること。

4）CPU のスペックは Core2Duo2.4GHz 以上とすること。

5）対応するオーディオファイルは機器仕様に示す通りとすること。

6）16bit44.1kHz 以外のオーディオファイルの録音及び再生の為の録音ソフト及びサンプリングレートコンバーター機能ソフトを装備しすべてのソフトがインストールされていること。

7）簡易編集ソフトを装備すること。

8）モニターディスプレイ画面上に 4 ステレオ分のプレイリストを表示し、再生が終わると次の音源の頭でカーソルが待機する。また任意で次の音源を自動再生/オートポーズが選択できる。4 ステレオ分は任意に同時再生が出来ること。

9）モニターディスプレイ画面上にて、マウスを使用し、プレイリストの順番変更や、違うプレイリストへの移動及びコピーが、ドラッグ＆ドロップにて、容易に編集できること。

10）再生用専用操作部（コマンダー）は 4 ステレオ再生用のプレイ/ポーズ/ストップ/プレイリスト上のカーソルの上移動/プレイリスト上のカーソルの下移動の、各々のボタンを装備すること。

11）再生用専用操作部に、プレイリストとは別に、瞬時に再生可能な 8 音源が割り当てられたボタンと、それを切り替えられるボタン 8 個を装備すること（総数:64 音源割り当て）。割り当てられた音源は同一出力チャンネルのプレイリスト再生中に同時に再生することは出来ないが、別出力チャンネルのプレイリスト音源との同時再生が出来ること。出力チャンネル毎に割り当てられた 8 音源は、切替ることにより 8 種類選択できること。

12）オーディオインターフェース及びサンプリングレートコンバーターにより、アナログ出力 4 ステレオ及びデジタル出力（AES/EBU=ステレオ）8 系統が出力できること。またデジタル入力（AES/EBU=ステレオ）を 1 系統装備すること。

13）機器収納は既設機器収納架 1 へ、デジタル再生機専用 PC 本体、オーディオインターフェース、サンプリングレートコンバーター、デジタル再生機専用コントローラーを収納し、ディスプレイを新たに設けディスプレイスタンドに収納すること。必要な接続コネクターを音響調整室既設コネクター盤内部に増設すること

３．機器仕様

1) デジタル再生機専用 PC	TRACKSHOT 専用 PC
OS	Windows 7
CPU	Core2Duo2.4GHz以上
ハードディスク	32GB以上
データー用ドライブ	RAID1(ミラーリング) (各320GB以上×2基)
FlreWire (IEEE1394)	端子付
DVDwriter	SATA
電源容量	AC:100-240V､50-60Hz：400W
静音設計	ファンを使用し、筐体内部裏面等に フエルト処理を施す
2) オーディオファイル再生ソフト	ステレオ 4playlis t
ライセンス	AddOn/Recording 機能 SRC 機能 Wall 機能 ブラウザ機能
3) オーディオインターフェース	RME Fireface800
接続方式	FireWire (400 ポート)
アナログ入出力数	8IN 8OUT
入力回路	1,2-MIC/LINE:XLR,1/4”TRS 兼用 3,4-INST (楽器)/LINE:1/4”TRS、5～8-LINE:1/4”TRS ADAT オプティカル:TOSLINK、S/PDIF コア キシャル:RCA
出力回路	1～6-LINE:1/4”TRS、ヘッドホン/モニター :1/4”TRSADAT オプティカル:TOSLINK、 S/PDIF コアキシャル:RCA
ワードクロック	BNC 入出力各 1 系統
ＭＩＤＩ	1IN 1OUT

4)サンプリングレートコンバーター

	RME　ADI-192DD
入力	AES/EBU（XLR）　4系統
	TOSLINK　1系統 AES/EBU 入力 1/2 と切替（自動判別）
	ADAT オプティカル（TOSLINK）　2系統
	TDIF(D-sub 25ピン)　1系統　出力兼
出力	AES/EBU（XLR）　4系統　S/PDIF 切り替え
	TOSLINK　1系統　　AES/EBU 出力 1/2 と同時出力
	ADAT オプティカル(TOSLINK)　2系統
	TDIF(D-sub 25ピン)　1系統　入力兼
量子化ビット数	24bit
サンプル周波数（内部）	44.1、48、88.2、96、176.4、192kHz
クロックモード	ICC によるオート・インテリジェント・マスター/スレーブ　コントロール
ジッター抑制値	約 30dB（2.4kHz）
SRC 特性	140dBRMS　unweighted、143dBA
SRC 全高調波歪み率	-140dB 以下

5）無停電電源

ラインインタラクティブ運転方式
切替時間２～５ms
最大出力容量 980w
供給電力 50w
推定バックアップ時間 5 時間
バッテリータイプ　小型鉛蓄電池

6）デジタル再生機専用

コントローラー	Atec　TRACKSHOT Commander
型式	TRACKSHOT 専用コントロールキーボード Wall 切替キー、割付スイッチ、カーソル操作キーを装備する。

7）ディスプレイ

表示領域	21.5インチワイドスクリーン
解像度	1280×1024以上
接続コネクター	DVIコネクター

スタンド取り付け金具は、VESA 規格
ディスプレイスタンドに装備する。

8）キーボード　BUFFALO　BSKBU03BK
幅が 360 ㎜以内

9）多機能マウス　BUFFALO　BSMLU13SV

10）調整室内入出力コネクター盤　既設音響調整室内コネクター盤に増設
アナログ用　XLR-3 オスタイプ×8、
XLR-3 メスタイプ×8
デジタル用　XLR-3 オスタイプ×8、
XLR-3 メスタイプ×8

11）ディスプレイスタンド
収納ディスプレイ　デジタル再生機ディスプレイ
DME コンフィグディスプレイ
Smaart 用ディスプレイ